

7-3 DX推進特別本部

1. DX推進特別本部の概要

(1) 経緯

令和3年7月「生産性向上推進特別本部」を発展的に改組、DXへの取り組み検討の推進組織とした。

(2) 目的

- a) 建設コンサルタントとして、建設事業におけるDX推進について検討し、受発注者協働による働き方改革や、建設事業の生産性向上、今後の街・地域づくり、会員企業の生産性向上に貢献する。
- b) 活動成果を開示・共有することにより、建設コンサルタントのプレゼンスの向上と会員企業全体のDX推進の底上げを図る。

(3) テーマ

テーマ1:受発注者協働による働き方改革に資するDX推進

テーマ2:i-ConstructionおよびBIM/CIMの推進（ライフサイクルマネジメントの生産性向上）

テーマ3:街・地域づくりのDX推進（エリアマネジメントに資するDX）

テーマ4:建設コンサルタント企業のDX推進

2. 主な活動の記録

(1) 受発注者協働による働き方改革に資するDX推進

令和3年度以降の取組と成果をとりまとめた。その概要は次に掲げるとおりである。

- ・電子入札システム、電子契約システムの活用
- ・情報共有システム（ASP）の活用
- ・テレワークガイドライン（案）の活用

(2) i-Construction およびBIM/CIMの推進

令和3年度以降の取組と成果をとりまとめた。その概要は次に掲げるとおりである。

- ・BIM/CIM設計照査シートの充実
- ・BIM/CIMポータルサイトの活用
- ・デジタル情報のサプライチェーンの構築および運用

び運用

- ・上記3点について、国土交通省BIM/CIM推進委員会、東京大学工学研究科 i-Constructionシステム学寄付講座協調領域検討会、未来塾（事業監理PPPの推進）への参画を通じた提案

(3) 街・地域づくりのDX推進

令和3年度以降の取組と成果をとりまとめた。その概要は次に掲げるとおりである。

- ・まちづくりDXのあるべき姿や建設コンサルタントの役割の検討
- ・まちづくりDXの活用場面（流域治水/防災まちづくり/交通まちづくりなど）の検討と技術的課題・仕組みの検討

(4) 建設コンサルタント企業のDX推進

令和3年度以降の取組と成果をとりまとめた。その概要は次に掲げるとおりである。

- ・建設コンサルタント企業におけるDX推進事例集の第一弾（令和3年度）と第二弾（令和5年度）を公開
- ・協会活動のデジタル化（Web会議、クラウドストレージ、Webアンケート、RCCM試験Web化）の推進
- ・会員企業間のビジネスマッチングサイトの検討

3. 次年度の活動

令和6年度のとりまとめ結果を踏まえて、引き続きテーマ1~4の推進活動を継続する。

（DX推進特別本部本部長 中村 哲己）